

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		体格差や支援内容を考慮しているが、決して広いスペースではないので、この結果となりました。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			原則 職員1:ご利用者2で対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリーには全く対応していませんので、今後の課題でもあります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日常的に職員間で会話やノートを活用したり会議を行い共有改善を図るよう取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査結果などを活用したり日頃の変化などを共有し業務改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			障がい特性や危機管理に関する個別の注意点や支援内容を共有している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様にご要望をお聞きし各ご利用者の支援内容とリンクするような活動内容を考慮しスモールステップで実践しやすいように計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		多くのツールがあるとは言えませんので、今後の課題とします。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			役割を分担し造形作業や調理・運動など取り組みやすくマンネリ化しないよう工夫して取り組んでいます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	時間的に平日に行けない場所に行ったり時間の掛かるレクをしたりしますが、基本的な所は変わりません。

適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の様子と照らし個別に対応する重要性和集団活動の重要性を考慮しながら作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間でご利用者の体調や日々の様子を共有し考慮しながら、臨機応変に対応しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日々の中で気が付いた事や気になる事を共有し次に対応して行けるように努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		日々の中で気が付いた事や気になる事を共有し次に対応して行けるように努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			支援内容に対してご利用者の成長や明らかに達成に近い場合などは保護者様と相談しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
関係機関や保護者との連	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		ケアの必要なご利用者に関しては把握していますが、すべてに対応しているとは言えません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		未だ該当するご利用者がいませんが、そのような場合は提供し協力したいと思えます。

携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後参加できるようにしたいと思います。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングには至ってませんので、今後慎重に進めていけるように努めます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて面談 電話 送迎時その他の時間などに情報を交換しています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者様とお時間がなかなか合わない事もあり実現していません。今後の課題とします。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域にか かれた事業運営を図っているか				○	実現していません。今後の課 題とします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非 常 時 等 の 対 応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知 しているか	○			
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	○			6ヶ月に一度のペースで行って います。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保す る等、適切な対応をしているか	○			
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う か について、組織的に決定し、子どもや保護 者に事 前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デ イサービス計画に記載しているか		○		身体拘束をする必要が全くあり ませんが、パニックになって物 を投げたり急に走り出したりす るご利用者の保護者様にはケ ガをしたりさせたりしないよう に多少抱え込むような事があると 事前に説明し許可を得ていま す。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか		○		医師の指示所が必要なご利用 者はいませんが、他のアレル ギーなどは気をつけて対応し ています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有し ているか	○			